



埼玉県議会議員

あらい 一徳

平成31年3月
発行：あらい一徳
あらい一徳県政調査事務所
〒364-0031 北本市中央1-81
Tel.048-594-1600 Fax.048-594-1602

県政調査事務所は、月～金のAM9:30～PM5:30に開設中。ご意見ご要望をお寄せください。

安心、安全で豊かな暮らしの実現を目指して

平成31年度県予算が決定 ～北本市関連予算は約7億9000万円～

平成最後の定例会となる31年2月定例会が2月20日から3月15日まで24日間の日程で開かれました。

今定例会では、過去2番目の規模となる、総額1兆8,884億6000万円にのぼる平成31年度の一般会計予算案をはじめとする各会計予算案や条例案などを審議しました。

平成31年度の一般会計予算案について、上田清司知事は「新時代へのチャレンジ予算」と命名しました。その背景には、平成時代における人口構造の大きな変化や相次いだ自然災害などを踏まえ、将来の課題を的確に見極めて、その解決に挑み、持続可能で活力あふれる埼玉県の新時代を切り拓いていこうという思いがあります。

その実現のために、「スマート社会の実現」、「輝け100年人生」、「魅力的で持続可能な埼玉」を3本柱に据え、新たな施策を展開することとしています。

具体的には人工知能(AI)やIoTなどを導入してのスマート化や、児童虐待への対応、シニアへの支援、防災・減災対策の充実などに重点的に取り組みます。このほか、今秋のラグビーW杯、来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、埼玉の魅力を発信するための施策も盛り込まれました。

私は慎重審議の上、これらの諸施策の一日も早い実行を図るため、各議案に賛成いたしました。

北本市に直接関連する事業につきまして、市民の皆様の思いを十分に踏まえ、その実現に向けて要望活動などを通じて精力的に働きかけを行ってまいりました。その成果として、平成31年度の一般会計予算では約7億9000万円の予算を計上することができました。

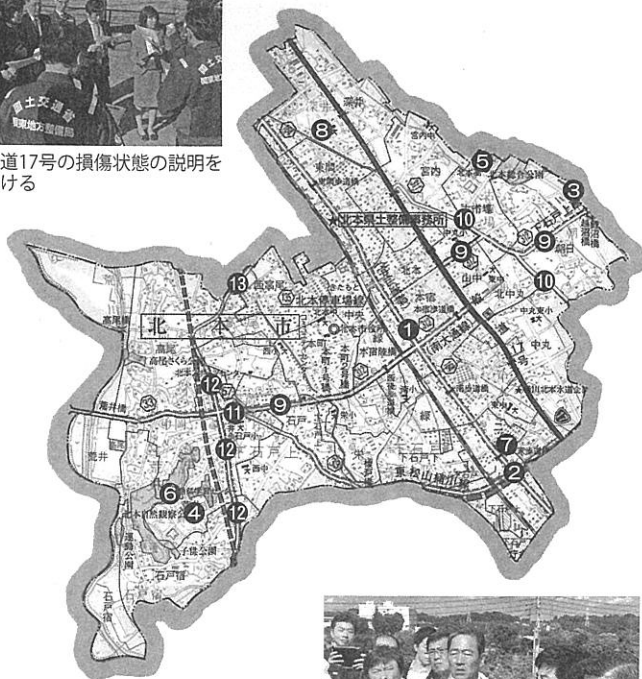
この結果、私が県議会議員として2期目に携わった平成28年度から4か年の県予算の合計は約27億円に上ったほか、上尾道路Ⅱ期区間の整備や国道17号の路面補修工事などでも国の予算約36億円(金額は平成28年度からの3カ年分、31年度分は未確定)が計上され、県民生活向上のための事業が実施されています。その主な事業をご紹介します。

今後とも、引き続き、ふるさと北本市において、市民の皆様が安心、安全で豊かな暮らしができるよう、諸課題に全力で取り組んでいく覚悟です。ご指導やご支援をよろしくお願い申し上げます。

2期目の任期中に実現した北本市内の主な事業



▲国道17号の損傷状態の説明を受ける



▲石井国土交通大臣とともに上尾道路Ⅱ区間を視察



◀安倍総理の視察に同行

	事業内容	事業年度
①	中山道(県道鴻巣桶川さいたま線)の街路整備	28～31
②	圏央道、県道東松山桶川線とJR高崎線との立体交差	28～29
③	災害対策として、赤堀川の改修、機能復旧	28～31
④	北里メディカルセンターの災害拠点病院としての充実・強化	30
⑤	県立北本高等学校の学習環境の改善	29～31
⑥	埼玉県自然学習センターの整備	28～31
⑦	認定こども園の整備	30
⑧	広域型特別養護老人ホームの整備	30～31
⑨	県道下石戸上菖蒲線(石戸、山中、朝日地内)の舗装整備	28～30
⑩	県道蓮田鴻巣線(宮内、古市場、北中丸地内)の舗装整備	29～31
⑪	県道東松山桶川線(荒井地内)の舗装整備	29
⑫	県道さいたま鴻巣線(高尾、荒井、石戸宿地内)の舗装整備	28～30
⑬	県道さいたま鴻巣線(西高尾地内)の歩道整備	29

このほか、国関連予算では、上尾道路Ⅱ期区間の整備、国道17号の舗装整備など。